

【ドイツ語】

辞書案内

新入生のみなさん、こんにちは。ここではドイツ語を履修するみなさんに必要な辞典類について情報をまとめています。あなたに合ったドイツ語辞典を見つけましょう。

以下、1には辞書の種類についての概要、2に具体的な辞書名があります。なお、ここに印刷してあるのはドイツ語辞書案内「概要版」です。ドイツ語の授業の様子も想像できる、より詳しいバージョンを次のURLにアップしてありますので、見て、ぜひ辞書選びに活用してください。（内容が最新ではありませんがその点ご容赦ください。）

<http://tinyurl.com/ljqe9j3>

1 媒体による辞書の違い—辞書に関してまず知ってほしいこと

1.1 紙の辞書

- ・内容がしっかりしている（下記の学習辞典についての説明を参照）。
- ・単語の意味全体が一望できる。これは語学学習上は想像以上に重要。
- ・学習用の中辞典は 2500 円～4500 円辺り。
- ・多くの中辞典には付録がある。たとえば短い和独のインデックス（ただ例文がないから実際は使いにくい）、日常会話・メールで使える文句、文法のまとめ、文法表、いろいろな分野（環境、コンピューター、福祉など）の専門用語、ドイツ語圏の情報などが載っている。
- ・ページを繰らなければならないので、目当ての単語に行き着くまでにいちばん時間がかかる。

1.2 電子辞書

- ・多数の辞書が入っているのにわりと軽量（和独、独和、英語、国語など）。
- ・紙の辞書と比べると小さくて軽いので、持ち歩くのは面倒でない。
- ・紙の辞書よりずっと速く引ける。
- ・ただし、前の方の語義に目を奪われやすく、幅広い意味を想像しにくい傾向がある。
- ・買う時には音声機能で発音を聞くことができるかどうかをチェックするとよい。
- ・かなり高い。

1.3 コンピュータにインストールしてオフラインで使える辞書

- ・インターネットにアクセスできないときにも使える。
- ・非常に速い。十本指で打てれば電子辞書より速いし、ハードディスクなので、反応がオンライン辞書と比べて速い。
- ・パソコンが必要なので、持ち歩きには向かないかもしれない。
- ・デジタル媒体の辞書は記事内で（Ctrl+Fなどで）検索できる。記事の長いキーワードの場合には便利。

1.4 オンライン辞典、アプリ

- ・無料の辞書がある。

- ・学習辞典ではない。

2 辞書の紹介

2.1 紙の辞書

せっかく紙の辞書を買うのであれば、1年以上使うのですし、収録語数からいって、次のようなクラスのものの方がよいかと思います。なお、辞書の使いやすさは好みに大きく左右されますので、ぜひ書店で手にとって見比べて、自分にあつたものを選ぶようにしましょう。

- ・『アポロン独和辞典』（第4版）同学社（4200円＋税）

2022年に改訂第4版が刊行されました。約5万語収録。従来から「初学者への配慮」で定評のある辞書です。ドイツ語の名詞には男・中・女、三つの性別があり、名詞の性を覚える方法として教室では「(性ごとに異なる)定冠詞を付けて覚える」ことをまず勧めるのですが、この辞書では重要語の見出しの頭に定冠詞が付され、名詞の性を覚えやすくなっています。なおこの工夫は次の『アクセス独和辞典』でも行われています。動詞についても、特に重要な動詞には主語に応じた変化形が表で一望できるなど初学者に親切です。ドイツではしばらく前に「正書法」(簡単に言えば、単語の書き方)が変わったのですが、改訂により最新の正書法に対応しています。さらに基本600語以上に基本語義とその語を使った会話文が枠囲みで挙げられ、100例文にはイントネーションが目で見えてわかる記載がされていること、充実した類語欄や語法に関するメモ欄、ドイツ語圏のさまざまな情報も本辞書の特長でしょう。

付録：和独の部、日常会話、メール手紙の書き方、専門用語(音楽、環境、福祉、建築)、
言語・社会・文化・歴史の情報、EUとユーロ、発音、正書法のポイント、文法表、
動詞変化表

- ・『アクセス独和辞典』（第4版）三修社（4200円＋税）

2021年に改訂第4版が刊行されました。前の版からの特長は、コーパスに基づいて、客観的な頻度順に5段階に重要度が明示されていることです。またコロケーション(連語)も、コーパスでの調査に基づく用例が記述されているので、実生活でよく使われる表現の実態が浮き彫りにされています。収録語彙数も7万超と十分でしょう。ドイツ語には、動詞の「人称変化」と名詞の「格変化」という二つの大きな変化の体系がありますが、この辞書では以前から、最重要語に一望できる変化表が添えられていて、初級の段階ではありがたいものです。

付録：和独9200語、発信型ドイツ語会話(手紙なども)、文法(発音と綴、変化表、文法用語、数詞、動詞変化表)

→アプリもあります。

- ・『クラウン独和辞典』（第5版）三省堂（4200円＋税）

2014年に改訂第5版が刊行されました。各分野からの新語4000語を加え、収録語数は6万4000語になりました。旧版も高い水準とわかりやすさで定評がありましたが、改訂によりさらに充実した辞書となりました。重要な基本語については主な語義や用法を枠囲いでまとめているので全体を展望しやすくなっています。前2冊よりトラディショナルな辞書らしい組み方ですが、この方が好みの方もいるでしょう。また付録のCDには発音の手引きはもとより、主な動詞の3基本形(不定詞、過去形、過去分詞)や現在・過去の人称変化なども収録されています。最近では殆どの教科書にCDが付いていますが、動詞の上記のような変化まで録音されているものは多くなく、その意味でも学習者にとってはありがたいものではないでしょうか。

付録：150 の料理の名前、日常語（ドイツ語圏の地方の語彙の違い、発音）解説、正書法解説、文法用語辞典とそのドイツ語索引、動詞変化表、オーディオ CD が付いている。

内容：発音手引き、数え方、動詞の変化、日常会話表現

→アプリがあります。

- ・『プログレッシブ独和辞典』（第2版）小学館（3800円＋税）

ドイツ語を母語としない私たちにとって使い方が難しいものの一つに類義語の使い分けがありますが、この辞書では、他の語との結びつきの可能性に基づく「類義語の使い分け表」が類義語間の意味上・語法上の違いを浮き彫りにしてくれます。また随所に織り込まれた「語源」の解説、写真や図を用いた視覚的な説明、関連語欄、複合語欄なども有用でしょう。

- ・ Taschenwörterbuch Deutsch als Fremdsprache (Langenscheidt) (ペーパーバック版1800円前後)
学習者用の独和辞典。音声付きの初心者用としては Langenscheidt Grundwortschatz Deutsch als Fremdsprache - Buch mit Audio-Download も (12,99 €)。

<https://www.langenscheidt.com/shop/deutsch/schule-studium/wortschatz/langenscheidt-grundwortschatz-deutsch-als-fremdsprache-978-3-12-563184-7>

- ・ Visuelles Wörterbuch Japanisch — Deutsch (Coventgarden, Dorling Kindersley)
(1400円前後)

ISBN 978-3831090969.テーマ別（買い物、食べ物、家庭、スポーツ、交通、仕事など）に1600写真とその日本語・ドイツ語があります。収録語数1万2千語。日本語・ドイツ語彙

以下はどれも収録語数が11万以上です。文学や哲学などの古典的な文章を読む場合には、このくらいのレベルのものが欲しくなるでしょう。新正書法ではありませんが、このあたりは中・上級でも使うことを考えればこの点はさほど問題にしなくてもよいでしょう。

- ・『新現代独和辞典』三修社（4500円前後）
- ・『独和辞典 第2版』郁文堂（4500円前後）
- ・『独和大辞典』（コンパクト版）小学館（8000円前後）→アプリがあります。

2.2 電子辞書

生協に電子辞書がいくつか置いてあります。代表的なものとして以下をあげておきます。

Casio EX-word

<http://casio.jp/exword/> 小学館の『独和大辞典』が入っているバージョンがあります。ドイツ語についての情報はこちら

<https://casio.jp/exword/products/XD-Y7100/feature1/>

2.3 コンピュータにインストールしてオフラインで使える辞書

- ・ LingoPad <http://www.ego4u.de/de/lingopad>

無料。上記リンクを参照。<http://de.wikipedia.org/wiki/LingoPad> たくさんの言語の辞書を簡単にインストールできます。例文はありません。

- ・ DaF-Wörterbuch (Langenscheid) 詳細は出版社の HP を参照してください：

<https://www.langenscheidt.com/shop/deutsch/schule-studium/woerterbuch/langenscheidt-grosswoerterbuch-deutsch-als-fremdsprache-978-3-12-514066-0>

2.4 オンライン辞典

- ・ Wadoku.de <http://wadoku.de/>

無料。語彙がかなり豊富ですが、例文などはありません。ドイツ語か日本語の単語を入れればその翻訳が出ますが、ドイツ人向けなので、ドイツ語の単語の文法的な説明がありません。

(例えば *warten* は *auf* という前置詞と一緒に使う、など)。

- ・ 下記の辞書は英独・独英辞典です。詳細については、直接ホームページを参照ください。

- <http://www.collinsdictionary.com/dictionary/german-english>

- <http://dict.tu-chemnitz.de/>

- <http://dictionary.reverso.net/>

- ・ FORVO <https://forvo.com/>

上記リンク参照。母語話者が吹き込んだ 300 以上の言語の単語の発音が聞けます。アプリもあります。

スマホやタブレットのアプリについての詳細はそれぞれ URL を参照してください。

- ・ アクセス独和辞典 (3800 円前後)

<http://www.monokakido.jp/foreign/access/index.html>

- ・ アクセス独和・和独辞典 (7600 円前後)

<http://www.monokakido.jp/foreign/accessall/index.html>

- ・ クラウン独和辞典 (第 4 版) (3200 円前後)

<https://www.logovista.co.jp/lverp/information/android/product/f/23.html>

- ・ 小学館 独和大辞典 (第 2 版) (5800 円前後)

<http://www.monokakido.jp/foreign/grossesde2/index.html>

- ・ LEO Wörterbuch (無料)

<https://itunes.apple.com/jp/app/leo-wortherbuch/id396838427?mt=8>

イタリア語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、英語の対応語を参照できるので、ドイツ語学習以外にも活用できます。

- ・ google 翻訳のアプリ (無料)

<http://app-liv.jp/414706506/>

単語だけでなく熟語も検索でき、発音機能もあります。ただし、現時点では文章全体の翻訳には問題があります。